

エンドエプロン ENDO APRON[®]

『腹腔鏡手術器具ホルダー』



【特徴】

- よく使う手術器具を術者の手元に備えることにより、器械出しナースとの器械の受け渡し回数を軽減し、手術の進行がスムーズに行えます。
- 術者の腰に装着し手術器具を出し入れするため、手術台を大きく傾けても高額な手術器具が滑り落ちることはありません。
- エプロン内部は耐熱不織布を貼り合わせているため、エネルギーデバイスも収納可能です。
また、3箇所仕切りで区切られているため、長尺の器具やコードレスエネルギーデバイスも大きく傾くことはありません。
- 開口部には、プラスチック製ループをはめ込んでいるため十分な空間があり、モニターを見ながらも器具の出し入れが可能です。
- エプロンの腰ヒモには、左右に2箇所コード管理用マジックテープを取り付けているため、エネルギーデバイスの電源コードが絡むことはありません。

従来



エプロン使用



【装着手順】



*上記エプロンの色は、ガウンと識別するため意図的にグリーンにしています。

品コード*	商 品 名	規 格 (単位:cm)	単位	入 数		ラテックス	バーコード
				中箱	外箱		
44351	エンドエプロン(G)	腹腔鏡用手術器具収納ホルダー 深さ38 仕切り3箇所 内側耐熱	袋	20袋	40袋/ケース	無し	JAN : 4904820443510

*エンドエプロン®は、大衛株式会社の登録商標です。